

2020年10月6日掲載 カーゴニュース

第一貨物

新・東京社宅を江戸川区に竣工

住環境整備で採用競争力を強化

第一貨物（本社・山形県山形市、米田総一郎社長）は9月30日、かねてより工事を進めていた「新・東京社宅」を江戸川区内に竣工した。

同社宅の建設は、支店、整備工場、社宅などの移転新築や建て替えなどを総合的に行う「東京プロジェクト」の一環。同PJは同社の2大旗艦店の東京支店の移転新築と山形支店の統合

移転を中心に、東京社宅の移転新築、東京整備工場と埼玉整備工場の統合移転新築、埼玉八潮社宅の建て替えなどを行う。

今回の新・東京社宅は、現・東京支店に併設された社宅を移転新築するもの。新築により住環境の改善・整備を図ることで採用競争力の強化につなげる。新社宅は敷地面積4617㎡で建物は地上7階建て。計画戸数



新・東京社宅のエントランス

は228戸で、1K141戸、1LDK2戸、2K6戸、2DK29戸、3DK50戸。